GK Design Group Newsletter March 2025

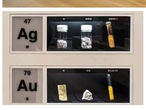
皆様こんにちは、GKデザイングループです。春がほころび、山はわらう季節へ。今月もGKの取り組みや活動をお届けします。

NEWS 1

京都のまち・ひと・くらしとともにある、新しい路面電車のデザイン
嵐電「KYOTRAM」

京福電気鉄道株式会社の嵐山線（嵐電）に、新型車両「KYOTRAM（きょうとらむ）」が導入されました。京都の風景に溶け込みながらも日常に新たな魅力をもたらすこの車両デザインと、嵐電の新たなロゴマークをGKデザイン総研広島が手がけています。
車両デザインは、京都の路面電車の原型を継承したラウンドフォルムに、嵐電の伝統色・京紫と現代的な白を組み合わせたツートンカラーを採用。内装には、快適性を高めるパケットシートを備え、小型仕切り板一体型スタンションポールの採用により通路幅を広く確保し、より快適な移動空間を提供します。また、KYOTRAMのデビューに合わせ、嵐電のロゴマークを一新。「嵐」と「電」の漢字の成り立ちに遡り、歴史の深みと親しみやすさを兼ね備えたデザインに仕上げました。
→ 嵐電新型車両「KYOTRAM」

NEWS 2



世界を構成するものを体感する── 物質・分子・原子へと広がる７つの展示

仙台市科学館は、前身の「サイエンスルーム」（1952年）から多様な学びの場として市民に親しまれています。株式会社トータルメディア開発研究所が受託した常設展示リニューアルにおいて、GKテックは、理工系『科学の探究』エリアの展示物をデザイン。製作段階では「周期表」コーナーを担当しました。
同コーナーでは７つの展示で物質の成り立ちを紹介。なかでも「実物からみる元素周期表」は、金や銀などの元素標本を集め、素材の質感や多様性を直感的に体験できる迫力ある展示です。このリアルな"壁"から奥に進むと、肉眼では見えない分子や原子の世界を探究する空間が広がります。見て、触れて、考えながら学べるデジタルコンテンツやハンズオン装置も合わせて一つの世界観でまとめ、総合的に楽しめるようにデザインしました。化学の基本を身近に感じ、楽しさ・興味につながる場を来場者に提供します。
→詳細はこちら

企画・設計・製作：GKテック
クライアント：株式会社トータルメディア開発研究所
協力：廣木一亮氏

PICK UP

津波避難訓練アプリ「逃げトレ」

「逃げトレ」は、津波被害を想定した、自分のペースで避難訓練に取り組める無料アプリです（開発チーム：京都大学 矢守研究室、九州大学 杉山研究室、GK京都、R2メディアソリューション）。信頼性の高い浸水想定データを活用し、音声とともに避難状況をグラフィカルに表示。この疑似体験を通じて、自身の避難行動や備えを見直すきっかけを提供しています（※）。
GK京都は、防災分野で培った研究的アプローチをUI/UXデザインに生かし、ユーザーが日常的に訓練できるツールを目指しました。また、広報PR支援、テストランの実施も担当。現在、このアプリで収集・蓄積されたデータを分析・活用するWEBツール「逃げトレView」の実証実験が進行中です。自治体の避難計画の策定や地域の災害対応力の向上に役立つ、新たな展開にもご期待ください。
→ みんなで逃げトレらぼ

※アプリは、現在西日本を中心とする太平洋沿岸の津波災害リスクが高い地域を対象としています。

最新情報はFacebook、Instagramにて配信しています。今後ともGKデザイングループをよろしくお願いします。

本メールはメールマガジン配信を希望されている方と、過去に名刺を交換させていただいた方に配信しております。 今後配信を希望されない場合は、お手数ですが こちらより配信停止の手続きをお願いいたします。

GKデザイングループ
株式会社GKデザイン機構 171-0033 東京都豊島区高田3-30-14 山愛ビル
問い合わせ | ウェブサイト | プライバシーポリシー
当メールマガジンアドレスは「配信専用」です。
メールに掲載された内容の無断複製・転載はご遠慮ください。